

2020年4月21日

千葉市長 熊谷俊人 様

日本共産党千葉市議団

新型コロナウイルス感染症対策についての申し入れ

市民の命と暮らしを守るため、連日のご活躍に敬意を表します。

この間の申し入れ以降、市民から寄せられた要望について対応されるようお願い致します。

1 社会福祉協議会による貸付金制度履行の迅速化と、貸付率向上について

(1) 緊急小口資金及び総合支援金の貸し付けを求める相談件数が増加していて、申し込み日から相談日決定まで2週間以上待たされています。相談員数を増加して相談及び貸付を迅速に行い早急に実施することや、社会福祉協議会への応援職員の増員を急ぐことを求めます。

(2) 3月25日から4月18日までの相談累計2,600件に対して申請累計428件の実績は、貸付条件が厳しく新型コロナウイルス感染症対策としての緊急性に答えられていない状況です。

貸付の決定は千葉県社会福祉協議会で行なっていますが、新型コロナウイルス感染症に鑑み、審査条件を緩和して貸し付け率の向上を図るよう千葉県社会福祉協議会に求めるとともに、千葉市社会福祉協議会も最大の努力をすること。

2 生活保護受給者の保護費支給日の混雑による「3密」の解消について

5月1日は生活保護費支給日のため、各区の社会援護課に多数の市民が訪れ、窓口の混雑と「3密」が避けられないため、「3密」解消の対策を講じること。

支給日には応援に職員を派遣し、支給会場は、例えば区役所の講堂とか、コミュニティセンターの体育館の使用等も検討すること。 以上